

次ボードでいい感じにまとめたい→

現状

雨が降ると
人出が悪く
なる

雨の日は売
れ行きが良
くない

めちゃくちゃ暑
い日・ジメジメ
する日は、外に
出たくない

外出が億劫
になる天候

雨が降ると
バスなど傘
でぬれる

雨が降ると片手
が傘かさで塞が
り荷物を持ちづ
らい

抱える課題

人が出ないと、
街の消費活動が
行われなくなる

在庫が余ってし
まって、廃棄が
増えてしまう

交通機関の利用
料金が取れなく
なってしまう

雨が降って
いる状況

気象データ
から算出さ
れる不快指
数

街中の
人流

晴れの日と
雨の日の来
客 / 売上等
の違い

暑さ / 寒さ
による人手
の増減

データから直接・間接に得る情報

課題を解決する方法

公共交通利
用の負担を
軽減する

限定で商品
の割引を行
う

不快指数が高い
日を割り引く
(ダイナミック
プライシング)

外出を促す
きっかけを
つくる

ターゲット・ペルソナ

今日のうちに値
引きしてでも
売ってしまいた
い商店

天気の良い
日で、
億劫

今日の行動をこ
れから計画でき
る予定のない市
民

もほい関

移動が便利
だが割高な
タクシー

暑い日、
寒い日、
雨の降る日、
湿度の高い日。

最近、こんな日が続きますね。

何もやりたくない

それぞれの課題

市民：外が不快→何もやりたくない

公共交通機関・街のお店：市民が動かない→売上げの低下・在庫処分に困る

街全体：活気のない街となってしまう

→気象データを使って、解決できないか？

不快指数が高い

現状

市民→外に出たくない

タクシー会社→もっと使ってほしい

飲食店→お客さんの入りが悪い

街→活気がない

こうなってほしい

市民→お得だから外に出る！

タクシー会社→お客が増えて嬉しい！

飲食店→みんなが使ってくれて嬉しい

街→人出が増えて嬉しい！

市民

公共交通

飲食

街

サービス

そこで！

不快をお得に！
キャンペーン(仮)

アプリでできること

- ・ 不快さで価格が安くなる
- ・ みんなが外に出かけたくなる

・ 誰がハッピーになるのか？

お店(飲食店等)の人

売れ残りがなくなる
(マイナス→0)

公共交通機関の人

利用されない日にも
利用されるようになる
(マイナス→0)

外出したい人

お得に買い物などの
活動ができる・買い物
する理由ができる
(0→プラス)

街全体

市民の活動が活発になることで、街自体の活気が蘇る

・ どんな価値を提供するのか？

課題を解決するのか？

市民→雨の日にお得に
買い物や外食ができる

お店の人→雨の日でも
一定の売上を確保

交通機関→利用者の増加

タクシーだとドアtoドアで良いかも

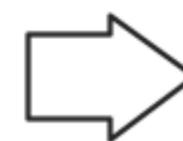
不快指数上昇を喜ぶ = 発想の転換

・ どんなデータを使うのか

サイネージから取れるといいな

降水

湿度



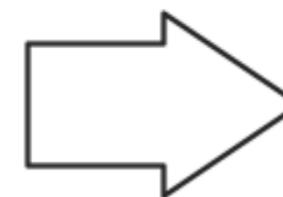
不快指数

など

まずは雨を想定

・ サービスのスタイルは？

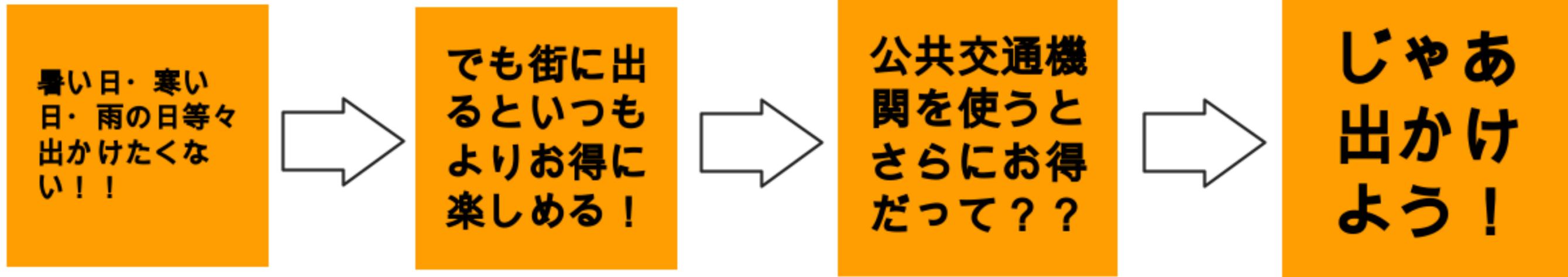
スマホアプリ



とにかくスマホで完結させたい

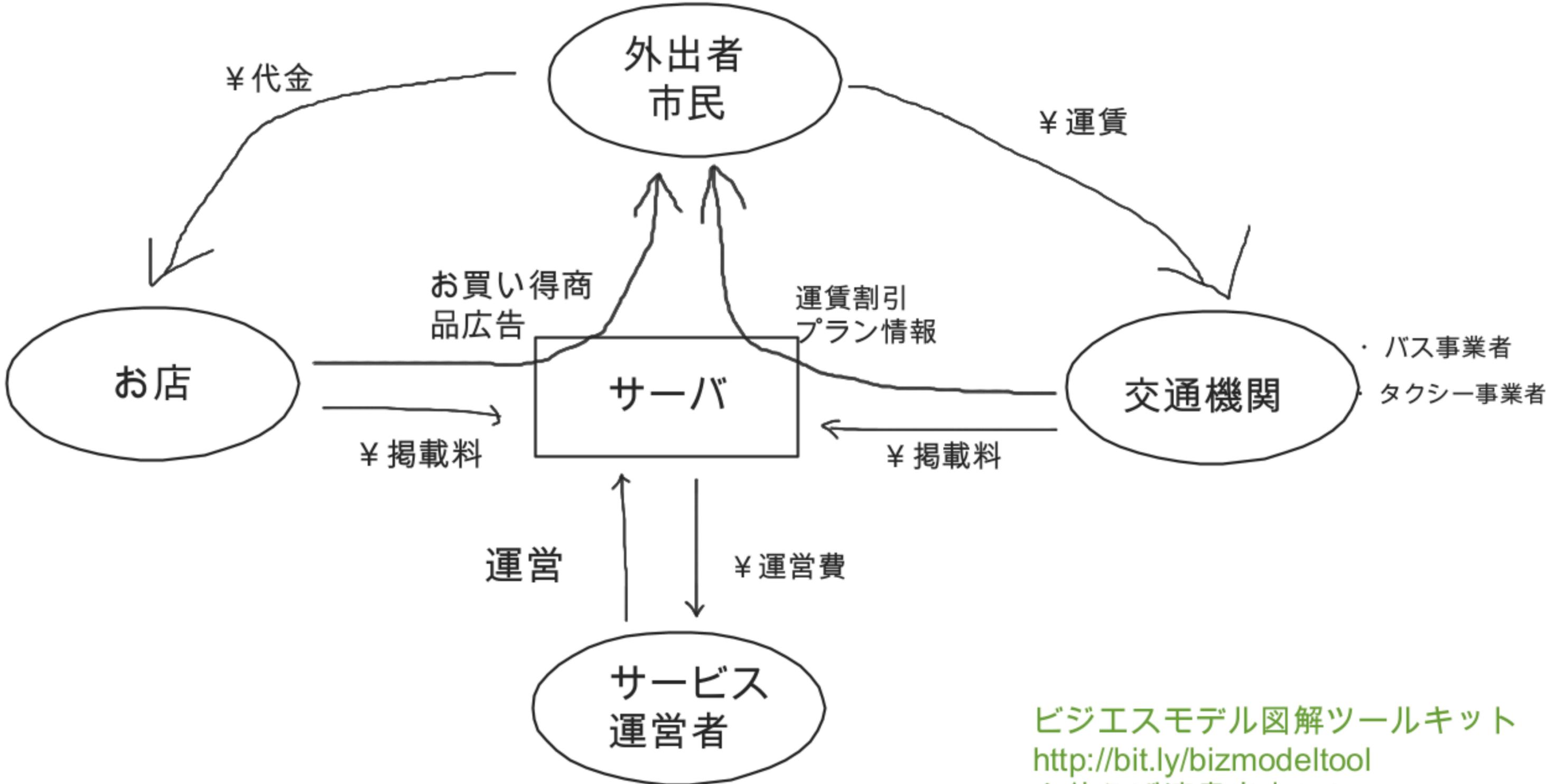
決済サービス、タクシー予約サービスのフロントエンドも兼ねる

サービス設計(2) デザイン周り with シナリオ

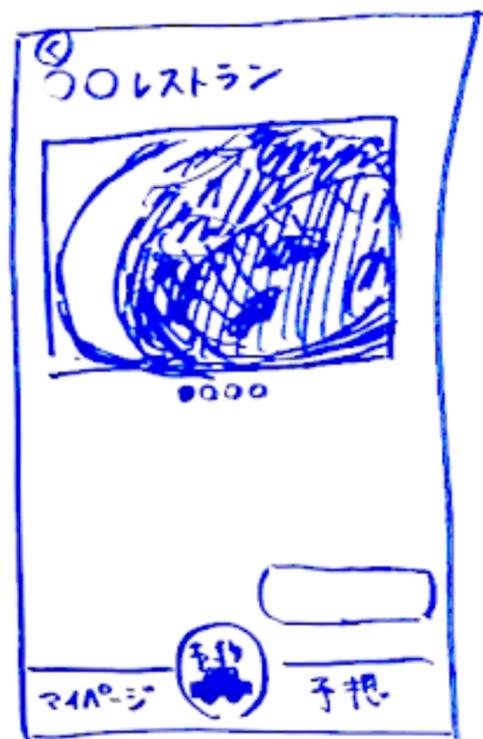
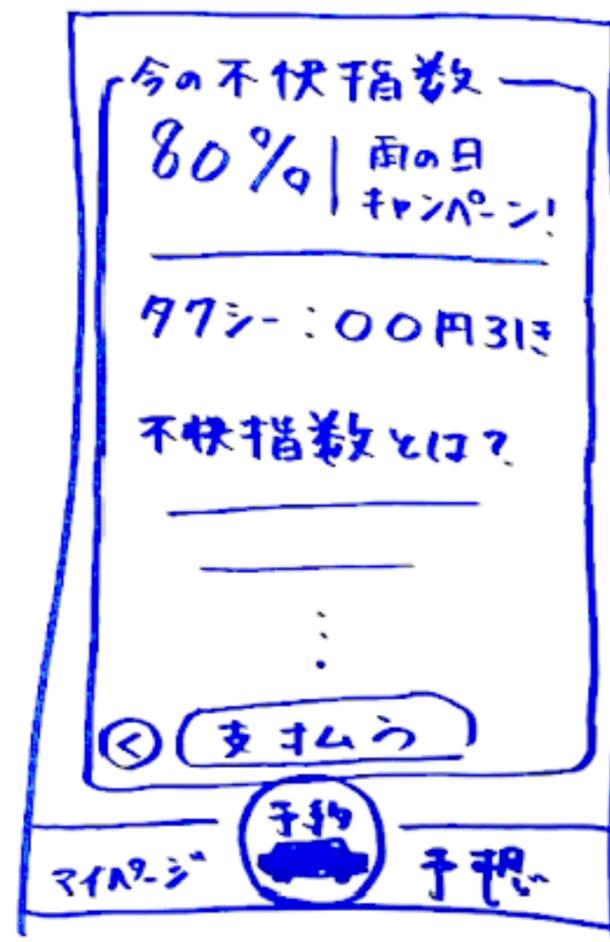
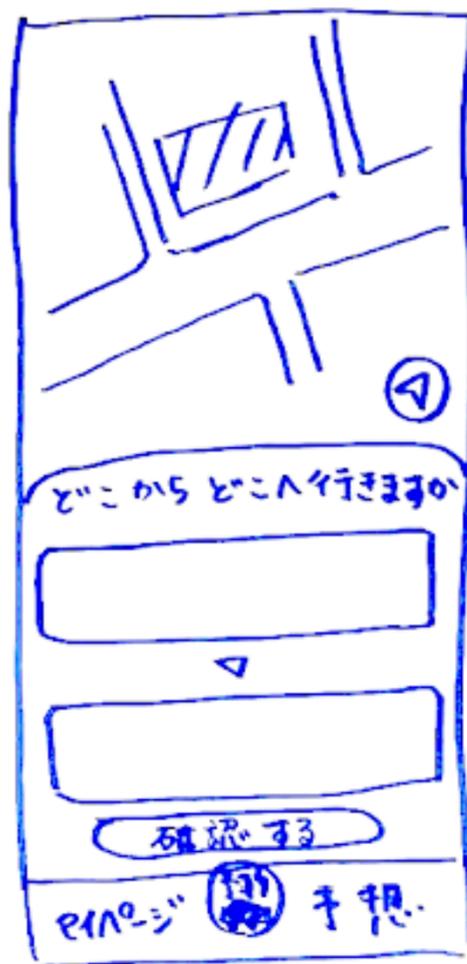
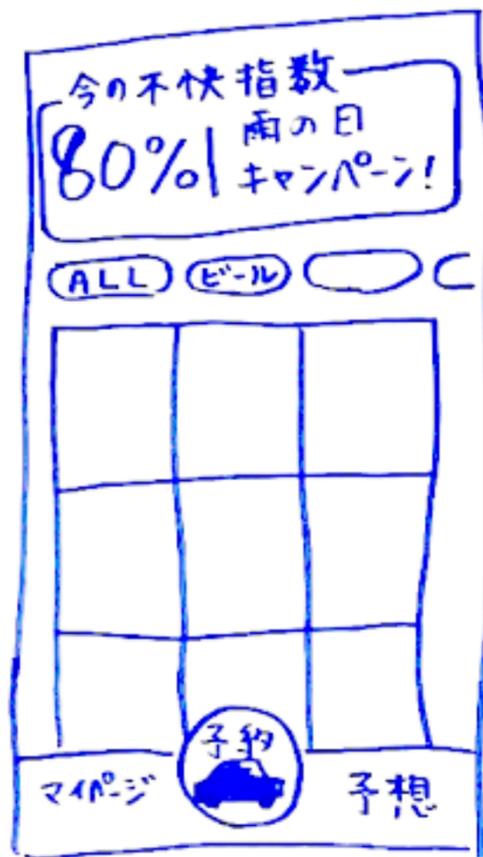


- ・ UI設計/デザイン
 - ・ 画面遷移
- は次ページへ

サービス設計(1) サービスフロー



ビジエスモデル図解ツールキット
<http://bit.ly/bizmodeltool>
を使えば清書出来そう



不快指数が高い

現状

市民→外に出たくない

タクシー会社→もっと使ってほしい

飲食店→お客様の入りが悪い

街→活気がない

雨が降ったりして不快指数に従って割引クーポンを用意する

気象状況に応じてクーポンが使えるお店をレコメンドする

こうなってほしい

市民→お得だから外に出る！

タクシー会社→お客様が増えて嬉しい！

飲食店→みんなが使ってくれて嬉しい

街→人出が増えて嬉しい！

市民

公共交通

飲食

街

サービス

こうすることで、